

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 平野 協治
 編集 広報 事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

おしゃべり＆笑顔がいっぱい 先崎ふれあいサロン

開催日時：第4日曜日13時30分～15時30分 先崎自治会館

知人に書いてもらっ

た地図を片手に、『この道でいいのかな?』と不安になりながら

やっと先崎自治会館に到着！玄関を開けた途端、にぎやかな

声＆笑い声が聞こえてビックリしました。

「いつもこんなに多い

んですか?」と、失

礼を承知でスタッフの方に聞くと「3月の地震以降減ってしました。いつもは20名ほど来ていますよ」と。

この日は、宮ノ台から参加している男性が、工夫を凝らした簡単なゲームで場を和ませていました。袋に入った紙の魚を釣り上げるゲームは「あれ?魚じゃ

なくて南瓜が釣れちゃったよ」と。童心にかえったようでも楽しかったです。

先崎ふれあいサロンは、4年ほど前に先崎自治会館

が出来たのをキッカケに『気軽に集える場』として開いたそうです。開催日が日曜ですので、家族連れで自然に囲まれた先崎を探索しながら、『先崎ふれあいサ

ロン』を訪れてみてはいかがですか? たぶん道に迷うかもしれませんヨ。

6月26日(日)取材 K.S



和やかな時が流れる かがやき喫茶訪問記

開催日時：第4火曜日13時30分～15時30分 ユーカリが丘第2集会所

最高気温 32度を記

録した暑い日、「かが

やき喫茶」を訪問しました。この日集まったのは、お客様が7名、ボ

ランティアの皆さんが7名です。

ボランティアの方達が実に優しく丁寧に

対応されていたことが印象的でした。

お客様の一人が、戦前のレコードを持参して懐かしい音楽を流してくれたり、みんなで小学校唱歌を唄ったり、おやつをいただいたりと、和やかな時が流れていました。

かがやき喫茶が始まったときには、25名程のお客様が参加していたそうですが、年々減少しているそうです。

常連の方が亡くなったたり、デイケアを利用したり、歩行が困難になったりで参加できなくなった、と言うのがその理由です。また、新しい方がなかなか参加されていませんが、町内の年齢構成の狭間に当たる時期なのかもしれません。

「沢山の方に参加して欲しいとは思いますが、焦らずにこれからも続けていくつもりです」…と主催者のお話も爽やかでした。

6月28日(火)取材 J.S



ユーカリが丘地区社協スマイルサービス

困っていませんか? 

 まずはお電話を!

お年寄りやお1人暮らしの方の「お部屋の掃除・整理」「買い物代行」「草取り」「ゴミ出し」etc…のサポートをいたします(有料)

会員登録お問い合わせはスマイルサービスセンターへ!

TEL 043-312-4073 FAX 043-312-4074

受付:月・木 14:00～16:00

2・3面：2011年度ユーカリが丘地区社会福祉協議会事業計画/2010年度決算書/2011年度主な活動予定

4・5面：ユーカリが丘地区社会福祉協議会(地区社協)とは/福祉委員の紹介

6面：23年度第1回福祉委員会を開催/平成23年度第24回全志津協少年野球大会/家族でボランティア/スマイルサービス日記

7面：「まちの話題」包括支援センターは高齢者の味方です/様々な取り組みをしている北志津児童センター/ユーカリ地区のお祭り等

2011年度(平成23年)ユーカリが丘地区社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

一人ひとりが住みなれた街で、安心して暮らし続けることができる地域社会の構築は、住民の最も身近な存在である地区社協の役割としてますます重要になっている。

したがって、活動の成果を二層確かなものにするため、ユーカリが丘地域まちづくり協議会加盟団体(自治会協議会、商店連合会、学校PTA、防犯団体、環境団体、福祉団体、福祉施設、高齢者団体、事業者企業及び関係諸団体と協働し街ぐるみの取り組みとなるよう推進する。

さらに、従来のイベントや各種活動は、地域におけるコミュニティの確立が福祉活動の根幹を成すものであり、引き続き努力する。

一方、急速に進む高齢化社会はユーカリが丘地区においても二層現実のものとなっており、日常生活を支援する福祉サービスの充実が緊急の課題となっている。

このため、行政の福祉サービスと住民ニーズの隙間を埋めるべく開始したスマイルサービス事業を最重要事業として周知発展させるよう努力する。

また、住民のご意見を集約して本年度から新たに策定された「ともに歩むふくしプランⅡ」(第4次佐倉市地域福祉活動計画)期間平成23年度～27年度は、地区社協活動の指針となるものであり、達成されるよう取り組む。

「ユーカリが丘地区社会福祉協議会を取り巻く状況と課題」

1. 少子高齢化、核家族化、生活様式と価値観の多様化
2. 日常生活における要支援者の増加

3. 地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携強化・協働の必要性

4. 団塊の世代など地域で活躍を期待できる人の増加

5. ともに歩むふくしプランⅡ(第4次佐倉市地域福祉活動計画)の推進

6. 福祉教育推進連絡会議の継続発展

【今年度の取り組み方針】

1. スマイルサービス事業の周知発展

行政サービスを補完する高齢者などへの生活支援体制の確立継続は、地区社協活動の中でも極めて重要な課題であるので、PRの推進と内容の充実を図る。

2. 高齢者対策・介護予防について

- (1) 何時までも安心して住み続けることの出来る、健康で生き甲斐の持てる福祉の街づくりの推進
- (2) 楽しさと喜びを感じられる、精神的にも満たされた地域コミュニティの確立
- (3) 地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携強化

3. 子どもの健全育成

- (1) 子どもが参加できる事業を通じ、個性の尊重と協調心の醸成
- (2) ボランティア活動への参加促進

4. ボランティア活動の推進

- (1) 各事業の円滑な推進のためボランティアの募集活動の実施
- (2) 地域福祉の基本であるボランティアの育成強化

5. 組織体制について

- (1) 各事業部、ブロック間の情報の共有化と連携強化
- (2) ブロック活動の公平性と地域性との調和

6. 志津4地区社協の連帯

- (1) 4地区社協との協働による成果の拡大
- (2) 情報の共有化による地域連帯の確立

7. 福祉ニーズの把握

- (1) 住民福祉懇談会の開催
- (2) 民生委員・児童委員との連携による住民福祉ニーズの把握と対応

8. 「いきいきサロン」「1000円喫茶」歌声喫茶

「カフェ・ユーカリ」などの拡大充実

- (1) 新たな実施場所の検討実施
- (2) 開催日数・時間内容の充実
- (3) 学童の居場所、子育て支援など検討し、可能なものから実施する

9. 「ともに歩むふくしプランⅡ」の推進

- (1) 地域まちづくり協議会加盟団体及び関係諸団体などと協働し取り組む
- (2) 計画は既に取り組んでいる活動の充実強化を図るものについては、実績を再評価しつつ必要な見直しを行い努力する
- (3) 実施主体となる項目については実現に向け努力する

10. 広報活動の推進

- (1) 広報紙の発行による社協活動の理解促進
- (2) 広報紙の内容の充実
- (3) スマイルサービス事業に伴う広報活動
- (4) HPによる的確な情報の発信
- (5) 地区社協の認知度を高める活動の推進

- ① 自治会などへ地区社協事業概要の説明実施
- ② ポスター、チラシの効果的な活用と掲示板の利用促進

11. 研修の効果的推進

- (1) 福祉委員研修の実施
- (2) 一般市民を対象とする福祉研修の実施
- (3) 障がい者に対する理解促進のため、研修・交流の実施

12.先駆的福祉事業の推進

(1)「見守り制度」(仮称)については民生児童委員協議会と地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携・協調体制を検討し、支援体制のネットワーク化を図る

①災害時見守り制度については平成21年度に地区社協(案)を自治会協議会に提案したが、初期対応後の避難場所確保などフォロー体制について
②引きこもりや孤独死防止など、ひとり暮らし・高齢者世帯の日常生活の見守り制度について
(2)「ともに歩むふくしプランⅡ」の推進状況の把握と事業化について

13.福祉教育推進連絡会議

(1)福祉教育推進連絡会議を継続し、地区全体として関係団体とも連携し協力する
(2)各学校毎の個別案件については、年間計画を参考にその都度調整する

14.財政基盤の確立

(1)会員加入促進活動の展開
(2)ふれあい福祉まつり・ユーカリまつり出店等収益を確保する事業の展開

(3)「愛の箱」設置場所の見直し検討

15.災害等緊急時の対応

(1)迅速なる情報伝達のための連絡網の整備
(2)地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携体制強化



2010年度決算書

(収 入)		(単位 円)			説 明
項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 比 (B-A)		
市 社 協 支 出 金	4,318,090	4,303,883	-14,207		
地区社協運営費補助金	1,985,000	2,022,090	37,090		住民加入会費還元金
敬老事業配分金	2,333,090	2,281,793	-51,297		
事業収入	1,100,000	923,150	-176,850		サロン、100円喫茶、歌声喫茶等
寄付金	100,000	265,733	165,733		寄付金、敬老の集いご祝儀
地 元 負 担 金	400,000	428,850	28,850		敬老の集い
雑収入	100,000	98,637	-1,363		ユーカリ祭り、愛の箱、利息等
合 計(1)	6,018,090	6,020,253	2,163		

(支 出)		(単位 円)			説 明
項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予 算 比 (B-A)		
運 営 費	1,000,000	1,034,276	34,276		
会 議 費	150,000	151,574	1,574		福祉委員会飲物
事 務 費	200,000	171,695	-28,305		事務用品、借室料、借地利他
事務局設置費	500,000	491,010	-8,990		
事務局共通事務費	50,000	42,592	-7,408		経費分担(電話代、回線使用料等)
交 通 費	30,000	19,182	-10,818		実費精算
備 品 費	50,000	157,223	107,223		分室パソコン
渉 外 費	20,000	1,000	-19,000		慶弔費
事業費	5,290,000	4,625,372	-664,628		
地 域 福 祉 費	760,000	586,317	-173,683		
支 援 事 業 費	640,000	486,634	-153,366		100円喫茶、歌声喫茶他
会 議 費	120,000	99,683	-20,317		住民福祉懇談会他
高 齢 者 福 祉 費	600,000	571,185	-28,815		
支 援 事 業 費	500,000	501,124	1,124		友愛訪問、いきいきサロン
ふれあい昼食会	100,000	70,061	-29,939		各ブロック別実施
障がい児者福祉費	40,000	16,500	-23,500		
福祉活動費	40,000	16,500	-23,500		施設訪問他
児 童 福 祉 費	200,000	130,389	-69,611		
交 流 事 業 費	130,000	93,151	-36,849		世代間交流、お話フェスティバル
小中学校関連事業支援	70,000	37,238	-32,762		クリーン作戦、米作り、お正月遊び
ボランティア関係費	70,000	44,532	-25,468		
ボランティア事業費	70,000	44,532	-25,468		ボランティア活動、和の会他
広 報 事 業 費	600,000	524,406	-75,594		広報紙、ホームページ
研 修 費	90,000	42,400	-47,600		4地区社協共催含む
敬老事業費	2,700,000	2,551,381	-148,619		敬老の集い
先駆的福祉活動事業費	50,000	5,762	-44,238		見守り制度の検討
スマイルサービス事業	130,000	130,000	0		スマイル事業経費
まちづくり関連事業支援	20,000	20,000	0		まちづくり事業設立準備への助成
福祉教育推進費	30,000	2,500	-27,500		福祉教育支援
積立預金支出金	0	0	0		
返 還 金	0	0	0		
地区社協運営費補助金	0	0	0		
敬老事業配分金	0	0	0		
予 備 費	67,577	0	-67,577		
合 計(2)	6,357,577	5,659,648	-697,929		

当期末収支差額(1)-(2)=(3)	-339,487	360,605	700,092	
前 期 末 残 高 (4)	389,487	389,487	0	
当 期 末 残 高 (3) + (4)	50,000	750,092	700,092	

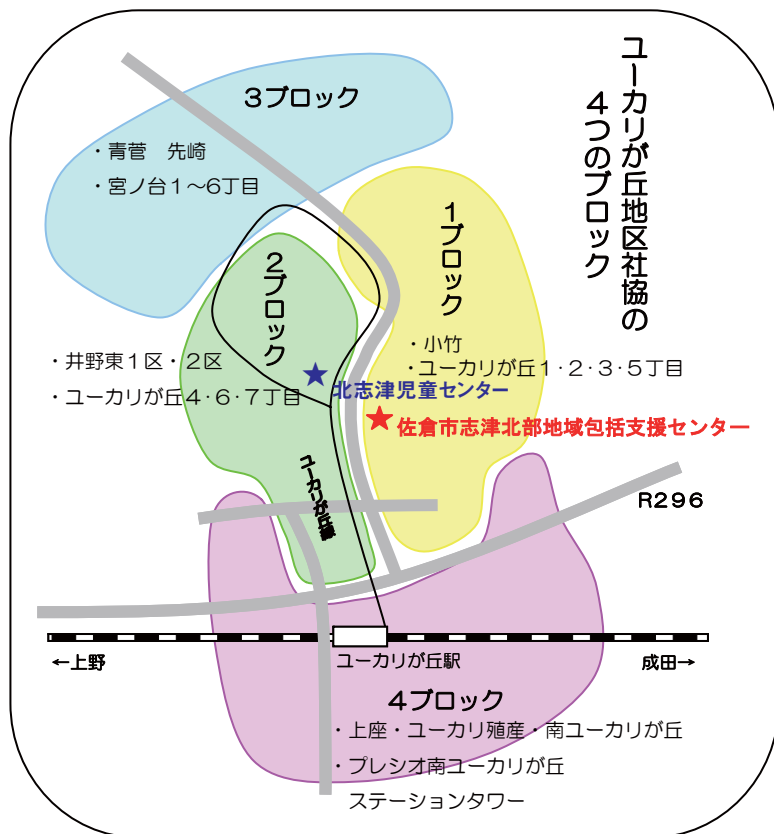
2011年度(平成23年) 主な活動予定

- 4月 会計監査
- 5月 第1回福祉委員会
3校合同校内美化活動
- 7月 広報紙発行
三世代交流会
住民福祉懇談会
(2・3・4ブロック)
ユーカリまつり参加
友愛訪問
- 8月 住民福祉懇談会
(1ブロック)
- 9月 第2回福祉委員会
広報紙発行
- 10月 敬老の集い
秋の昼食会(3ブロック)
赤い羽根共同募金
児童センター支援(ワンパクまつり)
- 11月 第3回福祉委員会
ふれあい福祉まつり
- 12月 広報紙発行
福祉施設訪問
歳末助け合い募金
- 2012年
1月 児童センター支援
(成木餅づくり)
- 2月 ふれあい昼食会
市民向け研修
- 3月 第4回福祉委員会
広報紙発行
4校合同クリーン作戦
お話フェスティバル

ユーカリが丘地区社会福祉協議会(地区社協)とは

社会福祉協議会(社協)は社会福祉法により規定されていますが、民間組織としての自主性を持つと同時に、広く住民や社会福祉関係者に支えられた、公共性と公益性の高い非営利団体であり、補助金・会費及び一部事業収益金で運営されています。

地区社協は、そこに住む全ての住民が安心して暮らしやすい福祉の街づくりをするために、住民が主体になって知恵と力を出し合って、地域ぐるみで推進する牽引役になることです。



●活動資金は

- ・会費 (1世帯500円/年 還元金として300円が地区社協に)
- ・共同募金配分金 敬老事業配分金 寄付金
- ・事業収入 (福祉バザー、いきいきサロン、100円喫茶、歌声喫茶カフェ・ユーカリ、夏まつり出店)

全国社会福祉協議会

千葉県社会福祉協議会

佐倉市社会福祉協議会

ユーカリが丘
地区社会福祉協議会

他の
13地区社会福祉協議会

スマイルサービス事業

4つのブロックでの活動

6つの事業部での活動

交流事業部

三世代交流会・お話フェスティバルなど

支援事業部

いきいきサロン・百円喫茶・歌声喫茶など

ボランティア事業部

ボランティア育成・共同募金・福祉教育支援など

広報事業部

広報紙発行・ホームページ・広報活動など

研修事業部

福祉委員研修・市民セミナーなど

先駆的事業部

見守り制度・要支援者サポートシステム検討など

●福祉委員とは

地域の中で福祉課題について支援を必要とする人(高齢者、障がい者、子育てなど)及びその家族の皆さんに対して、必要に応じて地域の人々と協力しながら解決を図ろうとするボランティア

「敬老の集い」をはじめとする、各種事業、イベントなどを開催し、コミュニケーションを図る活動を展開しています。

○合計178名(平成23年度)

民生委員、児童委員 21名

自治会役員など 28名

小中学校長 5名 PTA会長 5名

幼稚園、ボランティア団体など 6名

個人ボランティア 113名

福祉委員の紹介

【理事】

副会長 平野 協治
会長 秋山 辰彦

事務局次長 中瀬 和子
事務局 長 土谷 千穂

事務局 長 小網 幸雄
事務局 長 田口 澄子

事務局 長 玉置 淑恵
事務局 長 山本 美穂

事務局 長 保谷 貞男
事務局 長 川上 芳男

事務局 長 村上 茂夫
事務局 長 清見 啓子

事務局 長 井上けい子
事務局 長 下原口衣子

事務局 長 菅原喜美恵
事務局 長 阿部 和夫

事務局 長 高橋 照夫
事務局 長 内野 勇夫

事務局 長 岩井 透雄
事務局 長 高橋 恒雄

事務局 長 坪松 康隆
事務局 長 稲越 良枝

【勤務日】

・火・水・金 13時から17時

西部地域福祉センター

TEL 460-1781

FAX 463-4169

※事業部別に色分けしています。(■は役員、■は学校・施設代表、太字はブロック長)

第2ブロック

(井野東1・2区、ユーカリが丘4・6・7丁目)

【民生委員・児童委員】
村山 房子 高垣 早苗 田口 澄子
【自治会・町会・地区代表】
石川 英二 金子 浩佑 新野 珠実 豊嶋美枝子
菅野 信博
【福祉協力者】
川上 芳男 井口 芳美 山口 昌江 大崎 直美
児矢野厚子 恵下 幸子 山崎 秀子 折笠 壽一
鳥井 建志 奥平 英明 中瀬 和子 山本 美穂
橋岡 協美 高野 尚武 小澤 延孔 高村伸一郎
藤枝美代子 坪松 康隆 木村 秋子 手塚美智子
中村真由美 塚本 和子 小倉 正雄 出石 昌三
西尾 葉子 本間 芳一 久保埜幸夫 久保埜容子
大山 紀子 石毛 寛

第1ブロック

(小竹、ユーカリが丘1・2・3・5丁目)

【民生委員・児童委員】
秋山 辰彦 永野 敏雄 徳高 陽子
笠原 立子 高木 直子 内藤 達子
【自治会・町会・地区代表】
秋山 良一 小泉 義昭 島田 昌彦
柳沢 正二 堂満 憲一
【福祉協力者】
保谷 貞男 阿波寄 守 神藤 敏正 高橋 豊
飯田 富雄 秋山 良一 山崎 一夫 田崎 素子
島岡 正幸 櫻井 直美 佐々木善則 内野 勇夫
北川 信人 鈴木 司朗 岡野 重秋 加藤美知子
梅内 順一 渡辺 久 原田 考治 保谷 信子
土澤 政子 小網 幸雄 町澤 澄子 池村 隆博
池村レイ子 阿部真由美 高崎 照夫 阿部多加子
木原 亨 小森 昭雄 星野 光 則武 廣行
宗 成子 浅野 太郎 新倉 友子 佐々木信行
江頭 信之

第4ブロック

(上座第1～第7町会、ユーカリ殖産、南ユーカリが丘、プレシオ南ユーカリが丘、ステーションタワー)

【民生委員・児童委員】
中村 徳一 村松 利雄 水藤 晃世 下原口衣子
廣地 富夫 窪田えひろ
【自治会・町会・地区代表】
太田 秀興 花嶋 勝男 山崎 政弘 高橋 文雄
宗廣 昌彦 深澤 文仁 津吉 一郎 中村 貞子
森崎 一三 大沢 大西 薫 本田 恵美
【福祉協力者】
清見 啓子 大谷 秀敏 海野 元喜 花島 利男
岩井 透雄 菅原喜美恵 鈴木 勉 矢後つくみ
小勝 敏子 高橋 京子 三井あき恵 粕谷 紳三
寺田 之紀 菅根美佐子 阿部 和夫 平野 協治
岡内 純子 吉村美知子 大島 誠 高橋 恒雄
三橋 明子 太田 昭彦 石崎 弘 狩野 義昭
小谷 訓弘 稲垣 正彦 渡辺 弘男 佐川 義信
宮下 克彦

第3ブロック

(青菅、先崎、宮ノ台1～6丁目)

【民生委員・児童委員】
出山 恭市 坂口 しお 鯨井 裕嗣 齊藤 學
黒木 實 川崎 恵子
【自治会・町会・地区代表】
三門 保 友野富士男 瀬尾 潔 森 寿幸
圓谷 公照 藤間 正子
【福祉協力者】
村上 茂夫 小長井博子 中村 都 佐川 章
木下今朝人 恵下 均 山本 和彦 稲阪 稔
壁谷富佐子 設楽久美子 設楽 清治 後藤 四郎
高柳 要 三門 増雄 友野 信博 関灘三津枝
田倉 玲子 土谷 千穂 末光 啓吾 矢部 隆平
辻本美代子 金田田鶴子 佐藤ふみ子 小林 右治
玉置 淑恵 芦野 文雄 吉見 律子 井上けい子
会田長一郎 前田 銀子 吉田 葉子 田中 勝美
長澤 孝介

23年度第1回福祉委員会を開催

5月15日(日) 西部地域福祉センター

福祉委員全員が佐倉市社会福祉協議会から委嘱状を受け取り、改めて23年度の活動がスタート。

22年度、地域に貢献のあった団体や個人に対しての表彰があり左記の方々が受章されました。

平成23年度表彰者

《会長表彰》

◆千葉県交通安全推進隊「おだけを守る会」様

平成18年4月から、小竹小学校の登校時、毎朝6箇所の交差点でスクールガード活動をしている。年間約2000日活動。

◆加瀬恵子様(日本健康太極拳協会、師範)

平成16年4月から、毎週、月曜日に南公園園木曜日に北公園で太極拳をボランティアで指導

◆米屋令蔵様(ユーカリが丘サッカークラブ監督)

昭和57年から、幼稚園年長組、小学6年生までの児童を監督として指導

◆酒井 功様

10年程前から健康の為にウォーキング開始。街中のゴミ散乱を見て数種類のゴミ袋を持参し殆ど毎日ゴミ拾いをする。

◆内海多美子様

いきいきサロンやほほえみ喫茶のスタッフとして活躍されて11年。季節の花でアレンジメントしたり細やかな気配りで場を和ませている。

《感謝状》

◆団体 山万(株)様

8月25日、100,000円の寄附



平成23年度

第24回全志津社協少年野球大会

梅雨も明けた7月9日。木陰にじつとしていても汗が噴き出すような猛暑の中、下志津グラウンドで「全志津社協少年野球大会」の3位決定戦と決勝戦がおこなわれました。決勝戦のカードは昨年優勝のジュニアコスモス対、南志津インズ。容赦なく照りつける日差しとグラウンドの照り返しに、子どもたちも顔を真っ赤にしながらの熱戦となりました。結果は、優勝南志津インズ、準優勝ジュニアコスモス、3位井野ジャイアンツ。勝ったチームは連覇へ向けて、負けたチームも悔しさをバネにしてこれからも頑張れ！将来のイチロー、松井も夢じゃない！



家族でボランティア

志津小学校美化作業に福祉委員7名参加 5月21日(土)

窓拭き等の校内美化作業だと思って帽子も持たず軽装で参加したら、なんと校庭の除草作業。5月だというのに朝からカンカン照りの晴天。PTAの方が用意してくれたお茶が本当に美味しかったです。

赤ちゃんを連れている方も大勢いたので、参加していた方々に聞くと「学校は休み。今日は全員ボランティアとして参加です」とのこと。イクメン(育児に積極的な男性)が多くなったナと実感しました。

青菅小は5月20日、小竹小は5月26日にそれぞれ美化作業をし、福祉委員も参加しました。井野中学校は雨で中止でした。



スマイルサービス日記

5月〇日、利用者の方が本八幡の病院にスマイルのサポーターさんと一緒に外出掛けしました。地震後二人で出掛けるのが不安で、遠方より親戚の方に来ていただいていたそうです。

利用者さんとサポーターさんは初顔合わせなので、私もユーカリが丘駅まで同行しました。お互いに意気投合して話がつきず・・・行つてらっしゃい！と見送りました。利用者さんが帰宅後、スマイルセンターの留守番電話にお礼のコメントを録音して下さいました。内容からとても喜んで頂けた事がわかり、今までの苦労が吹き飛んでしまうぐらい嬉しい出来事でした。その後、何度か病院の付添いの依頼があり、毎回違うサポーターさんが同行しています。色々な方と接することにより世界が広がり生活に張りが出ています。

まちの話題

包括支援センターは 高齢者の味方です

ユーカリが丘郵便局近くにある青い壁の可愛い建物をご存知ですか？高齢者に関する相談が出来る佐倉市志津北部地域包括支援センターの建物です。

＊4月からセンター長になられた六角信子さんに話をうかがってきました＊

平成21年4月に開所。翌22年は前年の倍の相談があり、先月は1ヶ月で80件以上の相談があった。相談の内容は介護申請や認知症、虐待の相談もある。虐待は根が深いので、虐待をしている人の話を聴き原因をさぐるのも大切。切羽詰った相談もあり、訪問し救急車を呼んだことも。介護に疲れ沈んだ顔で来所され、1時間ほど話して笑顔で帰っていく方もいる。介護は1人で抱え込まないで誰かに話すことも必要。認知症を理解し、一緒に楽しんじゃうことも大切ですよ。等々、急な取材訪問にも関わらずとても丁寧な話していただきました。



六角信子センター長

一緒に住んでいない親や家族の相談も可能だそうです。その場合は、本人が住んでいる市町村の包括に連絡し、情報を共有しながら連携していくそうです。

＊佐倉市志津北部地域包括支援センター＊
電話番号：043(462)9531

FAX番号：043(462)9532

相談受付：日曜・金曜の8時30分～18時

休み：土曜日・祝日 年末年始

※相談は無料で予約も不要



ユーカリ地区のお祭り等

＊第28回ユーカリ祭り

日時：7月30日(土)・31日(日) 16時～20時

会場：ユーカリが丘南公園

内容：夏おどり、ダンスや太鼓演奏、夜店販売他

※今年は**駐車場がありません**のでユーカリが丘線をご利用ください。(ユーカリが丘線はユーカリが丘駅発 15:13～ユーカリが丘駅着 21:10まで無料運行を行います。)

「ユーカリが丘夏のビールフェスティバル」

期間：7月10日(日)～8月14日(日)までの毎日曜日

時間：17:00～20:00 ※入場無料・雨天中止

場所：ひまわり広場

(ユーカリが丘駅北口「ユーカリプラザ 1F 入口前」)

イベント：ジャズやラテン音楽等のライブコンサートを開催

主催：ユーカリプラザ、

お問合せ：山万株式会社ビル事業部 TEL043-463-1336

協賛：E-SHOP、はなの舞、庄や、日本海庄や、赤坂酒房、なのはな亭、シダックス、ベジたうん、ヴァンガード、ネイルオーガニクス



昨年のユーカリ祭りの様子



7/10のビールフェスティバル

様々な取り組みをしている北志津児童センター

6月15日(千葉県民の日)、地域の高齢者クラブの方々と北志津児童センターを利用している子供たちが、スポーツで交流をしました。

核家族化で世代間のつながりも薄い中、北志津児童センターでは、小学生を対象に様々な取り組みをしている他、1才未満の赤ちゃんの《すすく広場》や幼児対象の《ちびっこ広場》などもしています。

小学生を対象とした夏休み中のイベント(クッキング教室・手打ちうどん体験教室・こわ～いおはなし会など)も盛りだくさん。《すすく広場》や《ちびっこ広場》の開催日時なども含め、詳しいことはHPか、直接電話で聞くことも出来るそうです。

また、「センターには保育士さんもいるので、育児に疲れたらいつでも電話してください」と。

＊佐倉市立北志津児童センター＊

電話番号：043(487)6782

今回、北志津児童センターと佐倉市志津北部地域包括支援センターを取材し、『一人で抱え込まないで誰かに話すこと』が介護や育児をしていくうえで重要なんだと改めて感じました。

取材 K.S

愛の箱 募金箱設置場所一覧

武田薬局

ユーカリが丘郵便局

E-SHOP(元メインマート)

医療法人社団 工藤外科内科

お茶の北林

中華料理『慶華』

デア(・クレeps)

アクアユーカリ1Fヘルスセンター

アクアユーカリ2Fボーリング場

スザンナの日記

千葉ガス ユーカリが丘サービス店

シダックス ユーカリが丘店

Rビル 天本クリニック

Rビル眼科医院クリニック

Rビル第一調剤薬局

セドナ接骨院・鍼灸院

ウイシュトンホテル マンダリンキャップ

ウイシュトンホテル

三越ユーカリが丘ギフトハウス

志津タクシー

ユーカリゴルフプラザ

セルーシャフラワーズ

たんぽぽ(12月閉店)

ファミリー理容室

ラーメンとん太

元祖 札幌や

とんでん ユーカリが丘店

山万株式会社

合計で35,483円のご協力をいただき
ありがとうございました。



2011年の敬老の集い



今年も下記の日程で敬老の集いを開催いたします。

第1ブロック 10月 9 日(日) 志津コミュニティセンター

第2ブロック 10月 8 日(土) 志津コミュニティセンター

第3ブロック 10月 1 日(土) 青菅小学校

第4ブロック 10月15日(土) 志津小学校

《いきいきサロン活動予定》

開催場所	開催日時	8月	9月	10月	11月
志津コミュニティセンター	第1金 10:00~15:00	5	2	7	4
宮ノ台会館	第3金 10:00~15:00	お休み	16	21	18

- 対象者:概ね75歳以上で自分で身の回りの事ができる方はどなたでも参加できますのでいらしてください
- 開催時間:午前10時から午後3時まで開催
(午前の部だけ、午後の部だけの参加も可)
- 参加費:100円…お茶・お茶菓子代
(ただし、お昼のお弁当は別途600円:注文は10時に取ります)
- 問い合わせ:ユーカリが丘地区社会福祉協議会 事務局 460-1781



ご寄付をいただきありがとうございました

《黄色いレシート》

・イオンユーカリが丘店様より 38,400円

・宮ノ台マックスバリュ様より 5,900円

《ご寄付》

・ひだまり歯科様 10,000円



《歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の開催予定》

開催場所	開催日時	7月	8月	9月	10月
志津コミュニティセンター	第3土 14:00~16:00	16	お休み	17	15

問い合わせ先 事務局043-460-1781

《100円喫茶 7月からの開催予定》

開催場所	開催日時	7月	8月	9月	10月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所	第4火 13:30~15:30	26	23	27	25
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30~15:30	お休み	23	27	25
わいわい喫茶 ユーカリ産産自治会館	第4土 13:30~15:30	お休み	お休み	24	22
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第3金 10:00~12:00	15	お休み	16	21
さわやかプラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30~15:30	8	お休み	9	14
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所	第2水 10:00~15:00	13	お休み	14	12
みんなの広場 志津コミュニティセンター	第3水 13:30~15:30	20	お休み	21	19
先崎ふれあいサロン 先崎自治会館	第4日 13:30~15:30	24	お休み	25	23

問い合わせ先 事務局043-460-1781

編集後記

空梅雨が明けて、暑さの夏がやってきました。高齢になると、寒さの冬よりも体力を消耗する季節です。東日本大震災で避難をよぎなくされている方が、まだたくさん居られます。節電の夏と、言われていますが、体調を崩してしまつては本末転倒です。涼しく過ごす工夫をしながらも、エアコンを有効に使って夏を乗り切りましょう。

K.
Y